

## 2 豆類（未成熟）

### えだまめ

農薬取締法上、「えだまめ」は「だいず」とは別の作物である。（だいずの項目参照）

「えだまめ」には、「えだまめ」か「豆類（未成熟）」「野菜類」に適用のある農薬を使用すること。

——— 発病・加害時期  
 = = = 発病・加害最盛期

作型・病虫害名	月												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
ハウス早熟			●	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
トンネル早熟			●	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
露地（早熟）			●	●	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
露地（普通）				●	●	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
ハスモンヨトウ													
シロイチモジマダメイガ													
カメムシ類													
マメシキイガ													
アブラムシ類													

### ウイルス病

#### 留意事項

- 1 種子、アブラムシ類により伝染する。

#### 防除方法

- 1 健全種子を用いる。
- 2 子葉展開時から有翅アブラムシ類の防除に努める。（アブラムシ類の項参照）

### ハスモンヨトウ

#### 留意事項

- 1 老齢幼虫に対する効果は劣るので、若齢幼虫期に防除する。
- 2 薬剤抵抗性が生じやすいので、同一系統薬剤の連用を避け、ローテーション散布を行う。

#### 防除方法

- 1 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
  - ・ [トレボン乳剤](#) **3 A** 【1000～2000倍 14日／2回】
  - ・ [アクセルフロアブル](#) **2 2 B** 【1000～2000倍 前日／3回】

注1：同じ農薬名でも、メーカーにより登録内容が異なる場合があるので、使用时には登録を確認してください。

注2：異なる農薬名でも、同一成分を含む場合があるので、成分の総使用回数はラベルで確かめて使用してください。

- ・ [アフーム乳剤](#) 6 【1000～2000倍 3日／2回】

## シロイチモジマダラメイガ

### 留意事項

- 1 食入した幼虫に対しては効果がないので、食入防止に重点を置く。

### 防除方法

- 1 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
  - ・ [トレボン乳剤](#) 3 A 【1000倍 14日／2回】
  - ・ [スミチオン乳剤](#) 1 B 【1000倍 21日／4回】

## カメムシ類

### 留意事項

- 1 スタークル顆粒水溶剤、アルバリン顆粒水溶剤は同一成分ジノテフランを含み、総使用回数は3回以内（但し、は種時の土壌混和は1回以内、散布、空中散布、無人航空機散布は合計2回以内）。

### 防除方法

- 1 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
  - ・ [スタークル顆粒水溶剤](#)、[アルバリン顆粒水溶剤](#) 4 A 【2000倍 7日／2回】
  - ・ [カスケード乳剤](#) 1 5 【4000倍 前日／2回】
  - ・ [トレボン乳剤](#) 3 A 【1000倍 14日／2回】
  - ・ [スミチオン乳剤](#) 1 B 【1000倍 21日／4回】

## マメシクイガ

### 防除方法

- 1 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
  - ・ [アディオン乳剤](#) 3 A 【3000倍 前日／3回】
  - ・ [フェニックス顆粒水和剤](#) 2 8 【2000倍 前日／3回】
  - ・ [ベネビアOD](#) 2 8 【2000～4000倍 前日／3回】
  - ・ [モスピラン顆粒水溶剤](#) 劇 4 A 【4000倍 7日／3回】

## アブラムシ類

### 留意事項

- 1 アドマイヤー1粒剤の成分イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数3回以内。（但し、定植時及びは種時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内）

注1：同じ農薬名でも、メーカーにより登録内容が異なる場合があるので、使用時には登録を確認してください。

注2：異なる農薬名でも、同一成分を含む場合があるので、成分の総使用回数はラベルで確かめて使用してください。

---

## 防除方法

- 1 シルバーポリフィルムでマルチングし、アブラムシ類の飛来を回避する。
- 2 生育初期に寒冷しゃのトンネル栽培を行う。
- 3 ほ場内外の除草を徹底する。
- 4 下記の薬剤を施用する。
  - ・ [アドマイヤー1粒剤](#) 4 A  
【3kg/10a まき溝土壌混和 は種時/1回】または  
【2g/植穴（但し、6kg/10aまで） 植穴土壌混和 定植時/1回】
- 3 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
  - ・ [アクタラ顆粒水溶剤](#) 4 A 【3000倍 7日/2回】
  - ・ [ウララDF](#) 2 9 【2000~4000倍 7日/2回】
  - ・ [ベネビアOD](#) 2 8 【2000~4000倍 前日/3回】
  - ・ [スミチオン乳剤](#) 1 B 【1000~2000倍 21日/4回】

---

注1：同じ農薬名でも、メーカーにより登録内容が異なる場合があるので、使用時には登録を確認してください。

注2：異なる農薬名でも、同一成分を含む場合があるので、成分の総使用回数はラベルで確かめて使用してください。